「災害時情報共有システム」活用した情報提供体制イメージ

事業概要

•交诵運航情報

(予定)

徳島県内の気象情報や地域災害情報などを含めた総合的な 防災情報等が共有できる「災害時情報共有システム」を構築し、 迅速かつ適切な災害対応に資するものとする。

入力端末

期待される効果

災害情報などを地域で共有することで、地域住民等との双 方向の防災情報発信の仕組みを整備することにより、行 政及び地域住民等による迅速な災害対応が可能となる。

た幅広い分野の情報をコンテンツとして配信する。

情報伝達 情報入力·共有 情報入力者 情報受信者 手動公開 (住民等) 計画 ・関係者間で 運用車 徳島県 災害対応に活用 県·市町村 (災害時)災害情報の提供 インターネット ホームページ (平常時)行政情報の提供 県、県内市町村 イベント案内 入力端末 安心・安全 XML ライフライン事業者 地デジ対応 公共コモンズ 災害情報 (予定) テレビ 県内市町村 (データ放送) (災害時)災害情報の提供 災害時情報 •避難情報 情報 共有システム •被害情報 AMラジオ 入力端末 (ンターネッ (25年度予定) (文字放送) **TVCML** 県内住民 情報 FMラジオ (災害時)安否情報の発信 (多言語放送) (平常時)地域コミュニティ内 での情報交換、法 消防 人内連絡網など入力端末 平常時において利用するシステムでなければ、 医療機関 いざというときには活用できないことから、平常時 県内ライフライン事業者 においては、気象情報や消費者情報などの日常 ・電気、ガス、水道の情報 マスコミ 的な安心・安全情報の他、イベント情報等を含め

(予定)

RSS

広く発信